

「ポケット医薬品集 2018 年版」正誤表

いつも小社出版物をご愛読頂きありがとうございます。当該書籍に以下の誤りがありました。

エリスパンは、細粒 0.1% が販売中止（経過措置期間満了日：2017 年 3 月 31 日）となりましたが、錠 0.25 mg の販売は継続されています。2018 年版では「細粒 0.1%」の記載のみを削除すべきところ、誤ってエリスパンの記載をすべて削除いたしました。深くお詫び申し上げますとともに、下記の通りフルジアゼパム（商品名：エリスパン）の解説を追加いたします。

■837 ページ 左段 下から 16 行目（ニトラゼパムとフルトプラゼパムの間）に下記を追加

フルジアゼパム Fludiazepam ＜30 日＞

●エリスパン(大日本住友) 錠：0.25mg.

[特]再評価で脳性麻痺・片麻痺を削除.

[効]心身症（消化器疾患,高血圧症,心臓神経症,自律神経失調症）での身体症候,不安・緊張・抑うつ・焦燥,易疲労性,睡眠障害.

1 日 0.75mg を 3 回分服.

[動態]1 時間後最高,半減期約 23 時間.

[禁,慎,注,患]→ベンゾジアゼピン類 834 頁

[副 23%]A.重大：a.連用で依存性. b.精神障害で,逆に刺激興奮,錯乱.

B.中止：過敏症 1%(発疹).

D.●眠気 18%.めまい 4%,頭痛,ふらつき,頭重.△発揚,△焦燥感,△振戦,△せん妄,△物忘れ,△ぼんやり,△起床時不快感,△立ちくらみ,△不眠,△多夢,△言語障害.●筋 5%(倦怠感・脱力感・疲労感,△筋弛緩).△発汗,△微熱,消化器系副作用 5%（口渇,便秘,食欲不振,悪心・嘔気,腹部不快感・膨満感,△下痢,△軟便,△流涎増加,△胸やけ）.△AST・ALT↑.△黄疸. △眼症状（調節障害,複視,羞明）,△しわがれ声,△喉のつまり感,△舌尖のピリピリ感,△手のしびれ,△腋窩のはれ,△尿失禁,△排尿困難,△性欲減退,△月経前緊張,△抜毛.

■826、827 ページ 表 10-3 22 行目 抗不安 中 長時間型 ジアゼパムの上に 1 行追加

フルジアゼパム

半減期 (hr) 「23」、自律神経失調症、消化器系、高血圧症の 3 つの項目に「○」、循環器系に「心」セルシン, ホリゾンの上に「エリスパン」、ジアゼパム 5mg 換算値の項目に「0.5」

表 10-3. ベンゾジアゼピン類の適応半減期, ジアゼパム換算値

	頁	半減期 (hr)	不眠症	心身症					分娩時	ジアゼパム 5mg 換算値
				自律神経失調症	消化器系	循環器系	高血圧症	内分泌系		
フルジアゼパム		23		○	○	心	○		エリスパン	0.5

■828、829 ページ 表 10-4 18 行目 ニトラゼパムの下に 1 行追加

フルジアゼパム エリスパン

MAO 阻害薬で中枢神経抑制作用、フェノチアジン類で中枢抑制、バルビタール類で鎮静増強、飲酒→中枢抑制 の 4 つの項目に「×」

表 10-4. ベンゾジアゼピン類など睡眠薬, 抗不安薬の相互作用一覧

	頁	MAO 阻害薬で中枢神経抑制作用	フェノチアジン類で中枢抑制	バルビタール類で鎮静増強	飲酒↓中枢抑制
フルジアゼパム エリスパン		×	×	×	×